

フェスタサマーミュージーザ

KAWASAKI 2020

ミュージーザ川崎シンフォニーホール

サマーナイト・ジャズ

Summer Night JAZZ

マドンナ再臨! 貴女がジャズを教えてくれた

サマーミュージーザは全公演ライブ配信を実施しております。客席内と舞台上に映像収録カメラが入りますので、予めご了承ください。

※本公演のアーカイブ配信はございません。

7/26日

● **プレコンサート**
16:20~16:40

● **開演**
17:00

● **終演予定**
19:00

若手ミュージシャンによる
プレコンサート

【出演】
ピアノ: 松下聖哉
ベース: 石川紅奈



プレコンサートについて

プレコンサート中の入退場はご遠慮ください。本公演と同じお席でお楽しみください。

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、ご協力をお願いいたします。

【お客様へのお願い】

- ※マスク着用、手指消毒にご協力ください。
- ※終演後は、スタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いている扉から混雑を避けてお帰り下さい。
- ※出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ※万一、クラスター(感染集団)の発生が明らかになった際、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

【館内設備について】

- ※クローク、ドリンクコーナー、ショップの営業はございません。
- ※冷水器の使用は停止しております。
- ※換気のため、通常よりも空調を強めにしております。また、隣席を空けているため、普段よりも寒く感じる場合がございます。(ブランケットの貸し出しは中止しております)
- ※アンコール曲は公演後、当ホールホームページに掲載いたします。

ホール内は小さな音でもよく響きますので、ご協力をお願いいたします

- 演奏中の入退場はご遠慮ください。
- 全席指定の公演です。ご自分のお席でお聴きください。
- ホール内客席では携帯電話、スマートフォンなど全ての電子機器の電源をお切りください。タブレット端末など光を発する機器も、周囲の方の鑑賞の妨げとなりますので、ご使用にならないようお願いいたします。
- 時計のアラーム・時報などは設定の解除をお願いいたします。
- 許可のない写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。

- 鈴のついたアクセサリ、お手荷物などは演奏中に音が出ないように、十分ご注意ください。また、アメの包み紙を開ける音にもご注意ください。
- ホール内での飲食はご遠慮ください。

- ※曲が終わったとき、音が消えゆく余韻を十分に味わってから、拍手をお送りください。

【補聴器をお使いの皆さまへ】
補聴器が正しく装着されていることをご確認くださいませよう、お願いいたします。

主催：川崎市、ミュージーザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）
後援：川崎市教育委員会、公益社団法人日本オーケストラ連盟、J-WAVE 81.3FM、OTTAVA
助成：文化庁文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
映像・音響制作：YouClassics
協力：株式会社東京MDE、エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社



■出演者プロフィール



ピアノ: **国府弘子** Hiroko Kokubu, *Piano*
国立音楽大学ピアノ科を卒業後、単身渡米。帰国後1987年デビュー。自己のトリオやソロコンサート、またオーケストラとの競演まで幅広い活動で人気の“ピアノ界のスーパーレディ”。川崎市市民文化大使、入間市文化創造施設アドバイザー、平成音楽大学・尚美学園大学客員教授。2019年秋に川崎市文化賞を受賞。音色の贅を極めたソロアルバム『ピアノー丁!』、若崎宏美×国府弘子のデュオ作品『ピアノ・ソングス』に続き、2020年2月リリースの24枚目の新作『ピアノ・パーティ』は結成22年の鉄壁のトリオでの“あうんの呼吸”を堪能できる。
<http://kokubuhiroko.net>



ベース: **井上陽介** Yosuke Inoue, *Bass*
大阪音楽大学作曲科卒業。1991年よりニューヨークを拠点に活動。在米中、ドン・フリードマン、ハンク・ジョーンズなど数々のグループでレコーディングやライブハウス、ヨーロッパツアーでの演奏など国際的に活動。2004年に活動の拠点を日本に移す。2017年の『Good Time Again』まで8枚のアルバムをリリース。最新アルバムは2019年1月に武本和太 (Pf)・濱田省吾 (Ds) とレコーディングした『New Stories』。なお2007年度から3年連続スイングジャーナル誌の人気投票で1位獲得。現在、自己のグループの他、塩谷哲、大西順子、渡辺香津美らのレギュラーメンバーとして活躍。ジャズのみならず絢香、佐藤竹善、Superflyなどのポップスのサポートでも活動。



ドラムス: **岩瀬立飛** Tappi Iwase, *Drums*
1988年渡米しピーター・アースキンに師事。GROOVE SCHOOL OF MUSICの作編曲科、ドラム&パーカッション科を修了。帰国後、数多くのミュージシャンのステージ、レコーディングに参加。国府弘子とは1999年以降、国内外のほとんどのステージを共にしており、真摯な人柄と抜群の理解力でその信頼は無二のものである。最近の活動としてジャズからオーケストラまで扱える作編曲家、ドラマーの配役である俳優のための演奏指導、後進の指導やワークショップなど多岐に渡る。洗足学園音楽大学講師。



ヴォーカル:
阿川泰子
Yasuko Agawa,
Vocal

文学座演劇研究所にて演劇を学び、東宝映画「華麗なる一族」「青春の門」に出演。その後ジャズボーカリストとして、1978年に1stアルバム『Yasuko“LOVE-BIRD”』を発表。1981年の第5作『SUNGLLOW』は異例の60万枚を記録した。セルジオ・メンデス、ジョー・サンプル、イヴァン・リンス、ロン・カーター等コラボレーション多数。1987~94年には日テレ系トーク番組「オシャレ30・30」にて毎週1曲延べ360曲を披露した。2014年から毎年、ビルボードライブ東京・大阪、名古屋ブルーノートにて「クロスオーバー・ナイト」を開催。日本ジャズ音楽協会2017年ジャズ大賞、2019年名誉会長賞を受賞。



アルト・サクソフ:
寺久保エレナ
Erena Terakubo,
Alto saxophone
Photo by Shigeru Uchiyama

1992年札幌生まれ。6歳でピアノ、9歳からサクソフを始め、13歳でボストン・パークリー・アワードを最年少受賞。渡辺貞夫、山下洋輔、日野皓正、佐山雅弘、本田雅人、タイガー大越、TOKU、エディー・ゴメス、向井滋春など有名ミュージシャンとの共演やセッションに多数参加。2010年、高校3年生の時に『ノース・バード』でメジャー・デビュー。2011年、日本人初のプレジデント・フルスカラシップを得てアメリカのパークリー音楽大学に留学した。最新作は2019年の『アブソルートリー・ライブ!』。2018年には札幌のテレビ局HTBに開局50周年記念テーマソングを提供した。



ヴァイオリン:
早稲田桜子
Sakurako Waseda,
Violin

東京藝術大学卒業。在学中フランス音楽を学び、卒業後パークリー音楽院に遊学。2002年から2年半パリに暮らしイヴリー・ギトリス氏に師事。身体、心理面へも興味を持ち、2008年鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の資格を取得。(一財)地域創造・公共ホール音楽活性化支援事業アーティスト。昭和音楽大学非常勤講師。

ミュージーザ川崎シンフォニーホール ホールスポンサー		ミュージーザ川崎シンフォニーホールの公演事業は、ホールスポンサーの皆様によって支えられています。	
<p>法人</p> <p>【特別賛助会員】 NTTアドバンステクノロジー株式会社 川崎幸病院 川崎信用金庫 川崎フロンターレ キャンノ株式会社 サントリーホールディングス株式会社 大本山川崎大師平間寺 三井不動産グループ 株式会社ヨドバシカメラ</p> <p>【賛助会員】 税理士法人あおぞら会計 味の素株式会社 川崎事業所 アルファクス株式会社 株式会社イープラス ENEOS株式会社</p>	<p>有限会社エムシーエス・デザインズ 神奈川臨海鉄道株式会社 川崎アゼリア株式会社 公益社団法人川崎市医師会 川崎信用保証協会 公益社団法人川崎市病院協会 一般社団法人川崎市薬剤師会 川崎鶴見臨港バス株式会社 川崎日航ホテル かわさきファーズ株式会社 川崎臨港倉庫埠頭株式会社 株式会社きんでん 株式会社ケイエスピー ケイジーケイ株式会社 京浜楽器株式会社 株式会社さいか屋 川崎店 公益財団法人JFE21世紀財団 株式会社シグマコミュニケーションズ</p>	<p>セレス川崎農業協同組合 高橋昌也税理士・FP事務所 株式会社デイ・シー 東亜石油株式会社 株式会社 東芝 東洋ロザイ株式会社 日本窯炉株式会社 びあ株式会社 富士電機株式会社 ホテルメトロポリタン 川崎 株式会社ムーブエイト ヤマハサウンドシステム株式会社</p>	<p>個人</p> <p>阿部 孝夫 磯野 和久 市橋信一郎 井上 敏昭 連藤 智和 大木志乃生 大越麻美子 大塚 具幸 小笠原 将 岡野 功 小野 洋彰 金山 直樹 喜多 紘一 久住 映子 小宮みつほ 後藤 実 小林 知子</p> <p>斉藤 隆徳 佐藤 亨 佐藤 晴茂 鈴木 徹 関口 浩・三代子 高橋 美子 竹内 啓介 都築 豊 中村紀美子 西山 英昭 橋本系み子 長谷川喜代江 林 直人 平野 信子 廣瀬 治昇 前田 泉 松本 武巳 山内 利夫</p> <p>山下 啓史 山田 昌克 N. A 他器名6名 他1法人</p> <p>敬称略五十音順</p>

故・佐山雅弘氏の縁もある貴重なセッション

「フェスタ」だから出来た豪華メンバーが集結。

【対談】国府弘子×井上陽介

構成 片桐卓也

毎年恒例の「サマーナイト・ジャズ」だが、今年はピアノの国府弘子、ベースの井上陽介が共にリーダーを務める双頭コンボによるポップでジャジーなコンサートになりそうだ。ドラムスに岩瀬立飛を据えたトリオが迎えるゲストは、阿川泰子（ヴォーカル）、寺久保エレナ（アルト・サクソ）、早稲田桜子（ヴァイオリン）の3人。豪華なゲストとのコラボレーションも楽しみな本公演について、国府と井上の両氏にコンサートに向けた抱負を語って頂いた。

●初顔合わせが多い今年のサマーナイト・ジャズ

国府 「井上さんとは実はとても若い頃からの知り合いで、お互いの演奏はよく聴いていたのだけれど、一緒に演奏するチャンスはなかったの、ここで共演することが出来るのは本当に嬉しいです。ドラムスの岩瀬くんは最近よく一緒に演奏していて、今年リリースした私のアルバムにも参加してくれている仲間です」

井上 「コンサートの前半はまずトリオの演奏で、ラテンの名曲『Mas Que Nada』からスタート。そしてガーシュウィン作曲のスタンダード『Love Walked In』と続きます。ジャズ・ベースの巨人レイ・ブラウンもこの曲を録音していますが、ピアノとベースがそれぞれソロを取り合ったりしつつ、ジャズのスタンダードの魅力を展開できれば良いなと思っています」

国府 「ベースとピアノの会話を楽しんで欲しい曲ですよ。そして、サクソの寺久保エレナさんに入って『Confirmation』を。これはチャーリー・パーカーの傑作のひとつだけれど、ニューヨークで活躍するエレナさんのパンチの効いた演奏が聴きどころかな」

井上 「次いで『Over The Rainbow』と『The Masquerade Is Over』とジャズ・ヴォーカルで有名な作品が続きますね」

国府 「ジャズを知らない方が聴いても、その曲の美しさにうっとりしてしまうような名曲で、演奏するアーティストの歌心を感じて分かってもらえると思います」

寺久保エレナは10代から活躍しており、佐山雅弘氏の目にとまり高校2年の時に「オーケストラで楽しむ映画音楽」でミュージアにもデビューしていた逸材。ニューヨークを拠点に活動するサクソ奏者として、注目を集める存在だ。

●ジャズ・ヴォーカル界を代表する阿川泰子が登場

国府 「後半はジャズのスタンダードにポップスのテイストも加えたパーティーという感じの選曲にしました。私とその音楽性に惚れ込んでしまったヴァイオリンの早稲田さん、そしてずっと憧れていたヴォーカルの阿川さんに加わって頂きます。阿川さんとはとあるジャズ・フェスでお目にかかってお話しさせて頂いたのですが、とても素敵な匂いがして（笑）、ますます憧れが強くなりました。声というのはその人だけのものですが、阿川さんはまさに自分だけの声を持っていらっしゃる方です。その魅力をたっぷり味わって頂きたいですね」

井上 「阿川さんと共演するのは僕も初めてです。今回の曲は国府さんが選んだのですか？」

国府 「共演するにあたって提案させて頂いたのは『Summertime』や『You'd Be So Nice To Come Home To』などですが、これは阿川さんと共演するなら

こういう曲を演奏したいという私なりのイメージで選んだものです」

井上 「ビリー・ジョエルの名曲『New York State Of Mind』もありますね。これもライブでやることで、色々なケミストリーが出せそうな曲ですよ」

国府 「アレンジまで決め込んで、こうやしましょう、という形でも出来るのですが、そうではなくて、ライブの中で一緒に歌い込んで行くという形で、新しいグルーブなり、バラードらしい良さも出せたりするかな、と思っています」

井上 「普通のジャズ・クラブと違って、ミュージアはシンフォニーホールで会場が大きいから、ゲストの個性もより多彩な感じで客席に伝わると思いますよ。おそらく聴き手の方々のご存知の曲でも、新しい発見が出来ると思います」

国府 「前半はソウルフルな歌い回しで、後半は都会的でソフィスティケートされた雰囲気を楽しめるといいますし、その対比も楽しみですね。そして、その後にアンコールも用意していますが、それは当日のお楽しみ、ということ。これだけゲストが豪華なので、何が飛び出すか、ご期待ください。それもこれも、亡くなった佐山さんがつないでくれた縁だと思い、感謝の気持ちしかないです」

井上 「フェスタサマーミュージアの中でサマーナイト・ジャズが展開されてきたのは、佐山さんがずっと繋いでくれたおかげ。僕と国府さんがここで共演出来るのも佐山さんのおかげなので、佐山さんに捧げる気持ちで演奏したいですね」

■公演のご案内

かわさき
ジャズ
2020

かわさきジャズ2020
ジャズは橋を架ける
Jazz overcomes difference.

詳細8月下旬発表!

11月開催予定!

川崎市内全域で、2カ月にわたる多彩なイベントを開催!
詳細は「かわさきジャズ」ウェブサイト (<https://www.kawasaki-jazz.jp/>) で

かわさきジャズ2020連携企画

「MUZA スペシャルナイトコンサート 渡辺貞夫オーケストラ」
2020年9月29日(火) 19:00開演 会場:ミュージア川崎シンフォニーホール



【出演】

Trumpet	Trombone	Sax	Rhythm
西村 浩二 (lead tp)	村田 陽一 (lead tb)	吉田 治 (lead as)	小野塚 晃 (piano)
奥村 晶 (2nd tp)	辻 冬樹 (2nd tb)	小池 修 (2nd ts)	栗谷 巧 (bass)
佐久間 勲 (3rd tp)	奥村 晃 (3rd tb)	近藤 和彦 (3rd as)	竹村 一哲 (drums)
松島 啓之 (4th tp)	山城 純子 (4th b-tb)	竹野 昌邦 (4th ts)	
		山本 拓夫 (5th bs)	

【料金】 S席 6,500円 [5,850円] / A席 (舞台後方席) 5,000席 [4,500円] / U25 1,500円 (A席のみ、小学生~25歳)
※この公演は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、前後左右を空けた座席配置で販売します。 ※カッコ内は友の会会員料金

【主催・お問い合わせ】 ミュージア川崎シンフォニーホール (川崎市文化財団グループ)

Tel. 044-520-0200 (10:00~18:00)